

<食物の大切さと命のつながりを実感する体験活動>

団体・学校の特徴

酪農家として美味しい牛乳を地域に提供する本業のかたわら、秩父地域の指導農業士や小鹿野町の農業委員として地域農業の発展に尽力し、研修生の受け入れによる畜産業の担い手育成に大きく貢献している。

所在地(市町村名)

秩父郡小鹿野町

会員数又は児童生徒数

6名

活動期間

29年3か月

活動内容

吉田牧場で生産される牛乳のほとんどは地域の小中学校の給食に提供されており、毎日飲む牛乳がどうやって生産されるかを見て学ぶことで、食べ物の大切さを知るとともに命を「いただく」という気持ちを育む活動を行っている。

特徴的な活動

- 吉田牧場の牛乳は、チーズの原材料として世界的に高い評価を受けている秩父地域の「やまなみチーズ工房」で使用されており、乳製品の消費拡大や地域の活性化にも一役買っている。
- 牧場の動物たちと共に子供たちへ「命をいただく」ということの意味について考える機会を与える活動を30年近く行っており、牧場体験の取組の先駆者である。
- コロナ禍においても牧場体験を常に進化させ、わかりやすく楽しい体験ができるよう工夫を欠かさない。
 牧場と教室をオンラインで結び、牛達の生活や子牛が乳を飲む様子など牧場の情景を臨場感あふれる映像で紹介し、リアルタイムで生徒と質疑応答や意見交換ができる環境を実現している。

